

インターネット
放送による

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催
後援：武蔵野市教育委員会



1・2月開催予定の講座案内

167回

題名 生涯学習のまちづくり～つなぎあいからにないあいへ

日時 平成30年1月11日(木) 14:30から約1時間

講師 下道 敏行 氏(稲城市教育委員会 生涯学習課(社会教育主事))

内容 生涯学習関係者は、自己実現やより良い街づくりをめざし、様々な活動に取り組まれています。地方自治体への期待や要望も様々ありますが、財政状況などから生涯学習担当の職員数や予算の増などは望めないのが現状です。そこで「にないあい」をキーワードにした「稲城市の生涯学習行政」が文科省に続き、総務省の視点からも評価されましたので、内容を紹介いたします。



168回

題名 100年前のドレミの歌～音楽と宇宙を貫く調和(ハルモニア)の原理

日時 平成30年2月8日(木) 14:30から約1時間 講師 藤田 浩 氏(宗教音楽研究者)

○受講料 無料(ただし資料代100円)

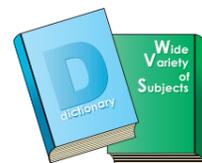
○メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)

○サテライト会場 武蔵野市かたらいの道

○ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先 TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

平成30年2月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は2月8日を除き、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	会場
第1119回	2月1日(木) 14:00から	古川柳から現代川柳への誘い	竹田 光柳 氏 (川柳人協会事務局長、NHK学園川柳講座講師)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1120回 ※	2月8日(木) 14:30から	100年前のドレミの歌～音楽と宇宙を貫く調和(ハルモニア)の原理	藤田 浩 氏 (宗教音楽研究者)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第1121回	2月15日(木) 14:00から	最近の世の中を斬る	秋山 紀勝 氏 (元朝日新聞社記者)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1122回	2月22日(木) 14:00から	カフェの系譜 ～日本独自の喫茶店文化をたどる	澤野 勉 氏 (新渡戸文化短期大学名誉教授、 NPO法人湘南茶業指導センター理事長)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1120回は、第168回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

問合せ先 TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第112回

心を「おだやか」に整えるワザ

～「超カンタン実践心理学」120分集中講座～

【講師】 田中 仁 (zin) 氏

心理カウンセラー。特定非営利活動法人ラフターヨガジャパン理事。茶道講師(表千家)。最新の心理学&脳科学をベースに、笑うエクササイズ、茶道のエッセンスを取り入れた「超カンタン実践心理学」を研修・セミナーで講演。「わかりやすい!」「楽しい!」「これなら続けられる!」と大好評を得ている。

【内容】 日常のストレスに負けずに心を整えて生きていけば、健康寿命が延びることが科学的にも証明されつつあります。さらに、アンチエイジング、人間関係改善など、そのメリットは計り知れません。

心を整えて暮らすことはできます。しかも、それは「技術」です。技術なのでトレーニングすれば、どなたでも身につきます。年齢、経験は不問です!

「最新の心理学&脳科学」をベースに、「笑うエクササイ

ズ」や、誘導瞑想で潜在意識に語りかける「眠りヨガ」なども取り入れた内容。知識ゼロの方でも、その日から実践できる「感情コントロール法」をお伝えします。この機会に心を整える「ワザ」を、ぜひ習得してください!

日時 平成30年1月21日(日) 14:00～16:00

場所 多摩交流センター会議室
京王線府中駅北口 府中駅北第2庁舎6階
(府中市寿町1-5-1)

申込方法 当日会場にお越しください。
先着50名までとさせていただきます。

受講料 無料
問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾
TEL 042-335-0111

「多摩交流センターだより」の問合せ先

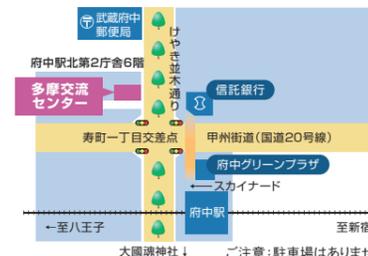
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- あけましておめでとうございます。新年を迎え、「平成」の世も残すところあと1年4ヶ月となりました。昭和後期には、明治、大正、昭和とそれぞれ世代間のギャップが感じられる時代がありましたが、将来、新たな元号の年に生まれる世代にも、また同様の意識のギャップが出てくるのでしょうか。
- 昨年は、都議会議員選挙と衆議院解散総選挙があり、なにかと選挙が話題となった年でした。国政選挙の結果を受けて、今年2月には安倍総理大臣の通算在職日数が吉田茂を抜き、現行憲法下では佐藤栄作に次ぐ歴代2番目の長さとなります。目まぐるしく変化する世界情勢のなかで、国民の信託を受けた政権には、日本の安全と国民経済・福祉の更なる発展、向上を目指してもらいたいと思います。また、都政においても、会派の構成が一新した都議会には、オリンピック・パラリンピックを目前に控え、山積する課題に的確に対応するために、チェック機能を発揮して、知事とともにしっかりと都政を前進させる両輪となることを期待します。
- 一方、今年は2000年生まれの子が選挙権を得て、新社会人や大学生(※早生まれ)になります。2000年はインターネットのADSLやカメラ付の携帯電話が世に出た年で、こうした機器やシステムが、生まれた時から当たり前身近

- にあった新しい感覚の世代です。
- 新世代の登場に加えて、これからの社会でエポックとなるのはIoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)などの新技術と言われています。まだまだ未知の部分が多いこれらの技術は、加速しつつ社会を大きく変革してゆくと考えられています。ディープラーニングという機能を持つAIは、囲碁や将棋の世界では人との対局に勝利し、民間ではこれらの新技術を活用したシステムが、熟練社員以上の速さ・精度で効率的な作業配置の指示を出す成果例などが報告されています。
- さて、ではこれから人は何をやるのでしょうか。それは、「新たな価値をつくる存在」となるとも言われています。よく例えに、「コンピュータは『馬車』を連結して効率よく走らせる段取りはできるが、人は馬車に代えて『鉄道』をつくり出す」と言われます。
- ということで、当調査会もささやかながら、今月号から新たな企画『とっておきフォトスポット』を裏面に掲載します。当調査会は、今年も調査研究や市民活動の支援などを通じて、未来の地域づくりのお役に立てるよう活動を行ってまいります。本年もどうぞよろしく願いいたします。(M.N)

